

令和元年 6 月 吉日

学校長様

公益社団法人マナーキッズプロジェクト  
理事長 田中日出男

## マナーキッズ体幹遊び教室開催に際してのお願い

(幼稚園・保育園用は小学校用に準じる)

この度は、貴校でマナーキッズ体幹遊び教室を開催させて頂くことになりました。いろいろご尽力頂きましたこと、心よりお礼申し上げます。

このマナーキッズ体幹遊び教室は、児童が体幹遊びをしながら挨拶などの基本的マナーを体得していくという教室であります。既に全国で 47 都道府県、台湾、マレーシアにおいて 480,000 人を超える幼稚園・保育園園児、小学校児童が参加しましたが、「挨拶をする子が増えた」「子供をプラス方向に変える力を持っている」といった趣旨の報告が数多く寄せられております。全国で初めて予算化した品川区の浜川小学校から「規律正しい児童は学力も大きく向上する」－「マナーキッズ」を「市民科授業」に取り入れて－という事例報告がされております。

この教室がきっかけとなりまして、学校、家庭、そして地域社会が一体となって、児童の変化が持続するような対応をお願い致します。

マナーキッズ体幹遊び教室の資料は、公益社団法人マナーキッズプロジェクトのホームページから「開催したい」から「マナーキッズ体幹遊び」をクリックし、ダウンロードできます。

また、礼法指導の様子は、公益社団法人マナーキッズプロジェクトのホームページから「開催したい」をクリックし、「体育・道徳融合授業」から動画でご覧頂けます。

マナーキッズ体幹遊び教室開催にあたり、次に諸点にご留意頂ければ幸甚です。

### 1 開催時間について

開催時間設定の標準は次の通りです。なお、小学校学習指導要領体育編の領域構成と内容につきましては、1 年生～2 年生は、「体づくり運動」の「体ほぐしの運動」「多様な動きをつくる運動遊び」、3 年生～4 年生は、「体づくり運動」の「体ほぐしの運動」「多様な動きをつくる運動」、5 年生～6 年生は、「体づくり運動」の「体ほぐしの運動」「体力を高める運動」の枠をご活用されますと容易に導入できると思料します。

イ 特定の学年を対象に 1 時限（45 分）授業の中で実施する場合。

(イ) 開講式（1 分）

(ロ) 正しい姿勢、お辞儀・挨拶の仕方指導（6 分）

専門家が、児童への「正しい姿勢」「お辞儀・挨拶の仕方」を指導

(ハ) 体幹遊び (36分)

「正しい姿勢」を身につけるために、マナーキッズ体幹遊び手引き・36事例集から学年に応じたプログラム数例を体験します。体幹遊びの中で「よろしくお願ひします」「ありがとうございました」の練習を行います。

(外部から専門家を派遣して指導する場合と当該学年教諭がマナーキッズ講師養成講習会を受講して指導する場合があります)

(二) 閉講式 (2分)

ロ 全校児童を対象に実施する場合

10:40~10:50 全校児童対象のお辞儀・挨拶指導

マナーキッズ体幹遊び教室は、体幹遊びをしながら、マナーを体得していく教室です。マナーキッズ体幹遊び教室は、特定の学年対象の場合も、専門家による挨拶・お辞儀の仕方の指導は、全校児童が受けて頂くことより、朝礼の際等に全校児童が同じやり方で挨拶するようになり、学校全体の「挨拶運動」へと、発展していった学校がたくさんあります。

わずか、10分間ですので、2時限と3時限の休み時間を利用するか、他の時間を設定して全校の先生方、児童が、礼法指導を受講するようにして下さい。言葉を述べてから正しいお辞儀をする、先生から児童に「おはよう」と声をかけるのではなく、児童から先生に「おはようございます」と挨拶する等々です。

2 1回当たりの人数について

マナーキッズ体幹遊び教室の1回当たりの人数は、体育館の広さを勘案して決定しますが、概ね次の通りです。

体育館の広さ	児童数
46M×27M	児童 80名から 160名
21M×25M	児童 40名から 80名
19.8M×30.2M	児童 50名から 100名
19.7M×27M	児童 50名から 100名
14M×21M	児童 30名から 40名

3 開講式要領について

学校側司会者：ただいまよりマナーキッズ体幹遊び教室を開催します。一同礼。

はじめに、校長先生より、お話を伺います。(校長不在の際は副校長)

学校長挨拶：1分以内でお願いします。

学校側司会者：次に、公益社団法人マナーキッズプロジェクト理事長を紹介して下さい。(理事長不在の際は、当日担当のマナーキッズ講師を紹介、以降はマナーキッズプロジェクトで対応します)

4 閉講式要領について

司会進行：マナーキッズ講師が行います。

修了証書授与：校長先生から代表者2名程度に授与。後は、教室にて当時中に授与。

#### 5 教育委員会、他小学校の見学について

教育委員会及び近隣小学校、PTAの方々に見学のお声をかけて頂きましたら幸いです。

#### 6 修了証書について

開催日の一週間ぐらい前に修了証書を送付します。

修了証書は当日までに、名前を入れておいて下さい。パソコンでも手書きでもどちらでも結構です。パソコン名前入力ソフトは、公益社団法人マナーキッズプロジェクトのホームページ「開催したい」をクリックし、「マナーキッズショートテニス教室を媒介とした体育・道徳融合授業」から取り出すことができます。

#### 7 感想文について

この教室は必ず終了後、感想文を書いて頂いております。

教室が終わりましたら、なるべく早くに、マナーキッズ体幹遊びの感想文を書かせて下さい。それは、スポーツの後、すぐに勉強にきりかえる習慣をつけて頂くことにもつながります。

感想文は一週間以内に下記へお送り願います。

166-0002 東京都杉並区高円寺北 3-22-3 デルコホームズ4階  
公益社団法人 マナーキッズプロジェクト  
事務局 感想文係宛

#### 8 横断幕について

横断幕は、地方の学校は、開催日の前々日までに、東京近郊の学校は、開催日の前日までに送付します。

横断幕、学校へ到着しました際、「 月 日午後 時（閉講式終了後1時間以降からの時間を指定）に荷物を返送しますので、取りに来て下さい。」と頼んで下さい。或は、佐川急便の近くの営業所（104でお聞き下さい）に連絡して、取りにきてもらって下さい。

なお、荷物保管先のフジラインは、佐川急便の関係会社です。佐川急便以外の運送会社は使用しないで下さい。

やむを得ず、開催日に横断幕を返送できなかった場合は、必ずマナーキッズプロジェクト事務局へご連絡下さい。

#### 9 児童が当日持参するものについて

- ・ 水筒
- ・ タオル（体幹遊び用）各自1本、ハンカチ不可。
- ・ 雑巾各自1枚、使い古しで構いません。

#### 10 学校側で当日用意して頂くものについて

- ・ ワイヤレスマイク 1 本、スタンド 1 本
- ・ 名前記入の修了証書
- ・ 用具返送時使用 ガムテープ

## 11 受益者負担について

マナーキッズ体幹遊び教室開催にあたり、マナーキッズ講師交通費、宿泊費、謝金、横断幕送付相当額等の費用が発生します。受益者負担の観点から、少額で結構ですので、ご負担頂くようお願いしております。可能であれば 3 万円～5 万円の指導料を頂戴できれば幸甚です。

学校からの支出が困難な場合は、PTA 或は地元ロータリークラブ、地元企業他からご寄附頂くケースもあります。公益社団法人マナーキッズプロジェクトでは、『「おもてなしの心を世界へ」広げよう スポーツと礼儀で子供は変わる』特集号（親子で学ぼう！マナーキッズ体幹遊び、川淵三郎最高顧問インタビュー、おうちで「マナー教室」、家庭内のしつけ 7 カ条、「マナーキッズ」調べ活用帳）を発刊しておりますので、1 冊 200 円でご購入頂ければ幸いです。また、保護者にミニチュアテニスボール（マナーキッズ・リマインドボール）を贈呈し、1 個 400 円以上のご寄付を頂戴する場合があります。

地域によりましては、外部指導に対し、教育委員会などより資金が出る場合もあり、それをご寄附頂く場合もあります。

教育委員会などへ、一度ご相談頂くようお願いいたします。

なお、東日本大震災復興支援事業の一環として実施する場合は、小学校他のご負担はありません。

本プロジェクトは、企業、ロータリークラブ、個人の皆様方の寄付により運営されており、プロジェクト全員がボランティアの非営利組織でございますので、ご理解をお願い致します。

## 13 マナーキッズ体幹遊び教室開催後のフォローについて

マナーキッズ体幹遊び教室を通じて、子供達は正しいお辞儀・挨拶ができるようになります。しかし、それが持続するかどうかは、家庭、学校でのフォロー如何にかかっております。

マナーキッズ教室のフォローの一環として「マナーキッズ」調べによるフォロー並びに体育授業他における正しい姿勢、お辞儀・挨拶及び体幹遊び導入によるフォローを実施しております。

### (1) 「マナーキッズ」調べによるフォロー（原則として有償）

明石要一千葉敬愛短期大学学長のご提言により、幼児期、小学校期に身につけるべき、言葉、正しいお辞儀・挨拶、歩き方・姿勢、生活、社会規範を明確にし、それに向かって、本人、保護者、教師が一体となって取組み、次代を担う子供達が将来、世界各国の人々から尊敬される日本人になる一助にすることを目的にしております。

保護者及び先生は、子供達が正しいお辞儀・挨拶、生活習慣等を見につくように「マナーキッズ」調べをご活用し、マナーキッズショートテニス教室開催前或いは直後と、8ヶ月程度後の変化を数値的にフォローして下さい。

「マナーキッズ」調べの利用の仕方は、公益社団法人マナーキッズプロジェクトのホームページから、「開催したい」をクリックし、「マナーキッズ」調べという項目がありますのでご覧下さい。

なお、「マナーキッズ」調べで70点以上の児童を対象にした「マナーキッズ」調べ表彰者発表会を例年10月に東京において開催しており、出場者の中からマナーキッズ大使を選考し、アメリカのサマーキャンプに派遣しておりますので、挑戦して下さい。

## (2) 体育授業他における正しい姿勢、お辞儀・挨拶及び体幹遊び導入によるフォロー

正しい姿勢、お辞儀・挨拶の仕方は、繰り返し行うことによって身につきます。

また、正しい姿勢を保つためには、体幹を日々鍛える必要があります。別紙の「正しい姿勢、体幹遊び導入計画・実績表」にご記入の上、公益社団法人マナーキッズプロジェクト事務局宛ご報告をお願いしております

## 13 メディア対応について

本プロジェクトは、スポーツ庁の後援を頂いております。

地元メディアに取材依頼をお願いします。

## 14 問合せ先

166-0002

東京都杉並区高円寺北 3-22-3 デルコホームズ 4階

公益社団法人マナーキッズプロジェクト 事務局

Email [office365@mannerkids.or.jp](mailto:office365@mannerkids.or.jp)

URL:<http://www.mannerkids.or.jp/> ホームページをご覧ください。

電話：03-3339-6535 FAX：03-6426-1580